

読書活動を推進するために

1. 学校の概要

- (1) 相馬市中村字大手先57-1
- (2) 学級数 12 生徒数 452 名（令和4年5月1日現在）
- (3) 学校図書館の蔵書数 21,922 冊（令和4年3月31日現在）

2. 本校の取り組み

(1) 図書館の利用率を高める

- ① 新入生に対する「図書館利用オリエンテーション」の実施(5月)
※3月16日に発生した地震の影響で、今年度は遅れて実施。例年4月実施。
- ② 「図書館だより」(月1回)を発行。
・図書委員のおすすめ本や新規購入図書を紹介。
- ③ 特集コーナーの定期的な更新
・毎月テーマを変えて図書を展示・貸出。
- ④ 総合的な探究の時間のための資料提供
・SDGsコーナーの設置、新聞記事見出しの情報提供など。



⑤ 小論文・進路コーナーの充実(進路目標の達成)



小論文でよく取り上げられるテーマの本や進学・仕事に関する本などをまとめたコーナー。

⑥図書館報「めもあーる」の発行

- ・生徒からのおすすめ本の紹介
- ・教職員による推薦図書を紹介

3. 読書活動の充実を図る

(1) 図書委員会活動の活性化

- ① 昼休みのカウンター当番
- ② 「図書館だより」に載せるおすすめ本紹介文の作成
- ③ 図書館報「めもあーる」を発行するための編集作業（原稿依頼、回収、イラストの作成等）
- ④ 読書アンケート調査による実態調査

(2) クラス読書活動への支援

- ① 総合的な探究の時間のための資料提供、図書紹介
- ② 受験関連の図書紹介（面接試験、小論文に向けて）
- ③ 授業との連携